

今日のトピック 米国のISM景況感指数（2016年6月）

景気の順調な拡大を示唆

ポイント1 製造業指数は続伸

需要増に生産が追いつかず

- 2016年6月のISM製造業景況感指数は、総合指数が53.2となり、4カ月連続で50を上回りました。前月の51.3からは1.9ポイントの上昇となります。
- 内容も良好で、総合指数を構成する5指標のすべてが上昇しました。在庫指数は、依然として50を下回っており、在庫不足を示唆していますが、上昇した新規受注指数と合わせると、需要の増加に生産が追いつかず、「意図せざる在庫の削減」が生じていると見られます。

ポイント2 非製造業指数は反発

拡大のペースが再加速

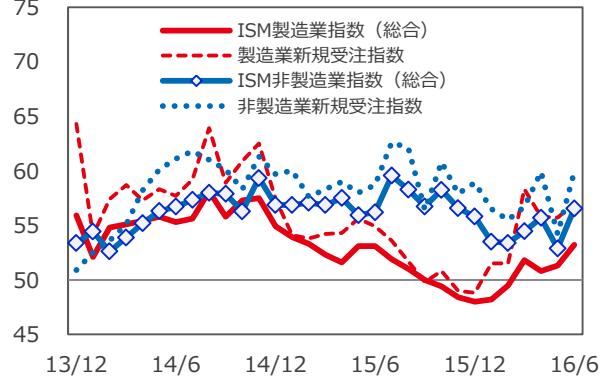
- 一方、非製造業景況感指数は4月の55.7から5月の52.9への低下を経て、6月は56.5となりました。非製造業の拡大ペースが、再加速したことを示唆するものです。
- 製造業指数と同様、総合指数を構成する4指標すべてが前月の水準を上回りました。特に需要の動向を示す新規受注、事業活動指数の上昇が目立ちました。

今後の展開

株価は景気拡大を織り込む展開へ

- ISM指数から判断する限り、米国景気の拡大基調に変化はないと考えられます。
- 5月の非農業雇用者数は前月比3.8万人の増加にとどまりました。しかし、ISM総合指数や、同雇用指数の上昇を踏まえると、6月は再び増勢が加速した可能性が高いと見られます。
- 米国の株価は、史上最高値近傍でもみ合う展開となっていますが、今後は国内景気の拡大や、企業収益の持ち直しを織り込む展開に移行すると予想されます。ただし、EU（欧州連合）離脱を問うた英国国民投票後の動向など、海外の政治・経済情勢には引き続き注意を払っておく必要があります。

(ポイント) 【ISM景況感指数】



(注) データ期間は2013年12月～2016年6月。(年/月)

(出所) Datastreamのデータを基に三井住友アセットマネジメント作成

【ISM景況感指数】 (ポイント)

	製造業		非製造業	
	6月	前月比	6月	前月比
総合	53.2	+1.9	56.5	+3.6
新規受注	57.0	+1.3	59.5	+4.4
生産	54.7	+2.1	59.9	+5.7
雇用	50.4	+1.2	52.7	+3.0
入荷遅延	55.4	+1.3	54.0	+1.5
在庫	48.5	+3.5	55.5	+1.5

(注) 総合指数は、製造業が上記の5つの構成指数の平均、非製造業が上記のうち在庫指数を除く4つの構成指数の平均。

(出所) Datastreamのデータを基に三井住友アセットマネジメント作成

ここも チェック!

2016年6月29日 最近の指標から見る米国経済（2016年6月）
2016年6月23日 イエレンFRB議長の「議会証言」（米国）

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友アセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。